●使用上のご注意

●マシンを大切にお使いいただくために、ボールに付着した砂・ドロなどは、できるだけ落としてご使用ください。

●マシンをご使用された後は、ボールホッパーに入っているボールをすべて取り除くとともに、マシンの中に残っているボールをすべて発射してから保管してください。

●日常のお手入れは、乾いた布でふいて汚れを落としてください。シンナーやベンジンは使用しないでください。

■仕　様

型　式　名	VS-2000S	VS-3000S
定格電圧	AC100V（50／60Hz）	
定格電流	3.8A	3.8A
動　力	ブラシレスモーター：2台	ブラシレスモーター：2台 交流インダクションモーター：１台
重　量	40.5kg	47.5kg
外形寸法	幅590X奥行き435X高さ1,225mm	幅590X奥行き450X高さ1,550mm
収球数		50球
発射口高さ	800mm	
発射速度	30～135km／h	

型　式　名	VS-1000SB
定格電圧	AC100V（50／60Hz）
定格電流	3.0A
動　力	ブラシレスモーター：2台
重　量	43kg
外形寸法	幅590X奥行き435X高さ850mm
収球数	
発射口高さ	400mm
発射速度	45～130km／h（3号）

＊性能向上のため予告なく仕様・外観は一部変更する場合があります。

田中電機株式会社
バリアス事業部

〒440-08656 愛知県豊橋市向山台町15-15
TEL 0532-53-1101　FAX 0532-53-2700
http：///www.tanakadenki.co.jp

2003・11・1000

ピッチング&ノックマシン

バリアス
VSシリーズ

軟式用
VS-2000S
VS-3000S

ソフトボール用
VS-1000SB

取扱説明書

このたびは、バリアス・ピッチングマシンをお求めいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

VS-2000S

VS-3000S

VS-1000SB

VARIOUS

●安全上、特にお守りいただきたいこと

軟式用

VS-2000S
VS-3000S

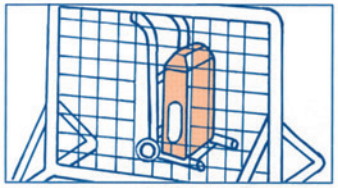
軟式野球ボール（A・B・C）以外は絶対に使用しないでください。

ソフトボール（2・3号）

VS-1000SB

ソフトボール（2・3号）以外は絶対に使用しないでください。

●バッターは危険防止のため、マシンの調整が終わるまでバッティングゲージに近づかないでください。



打撃練習の場合は、マシンの前に防球ネットを置いてご使用ください。

●怪我の防止と、マシンのカバーが破損することがありますので防球ネットをご使用ください。

発射口には絶対に手を入れないでください。

●ローターが高速回転しており、危険です。
運転スイッチを切ったあとも数分間、ローターは回転を続けていますので、ご注意ください。

降雨時は使用しないでください。

●マシンの故障の原因となる他、漏電の危険性があります。

電源について

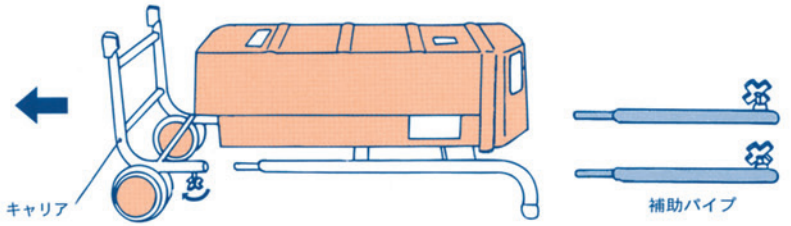
●マシンは交流100Vの電圧を必要とします。特に使用場所が電源から遠い所では、電圧降下がおきますので、使用場所に適した延長コードをご使用ください。詳しくは担当営業員にご相談ください。

●マシンの電源コードは、アース付きプラグ仕様です。
感電防止のため、機器アースを確実におこなってください。

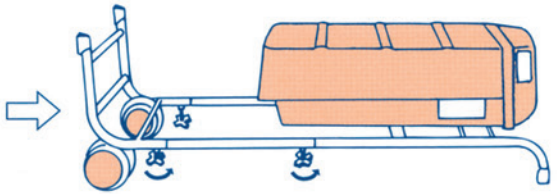
●脚部の組み立て方

〈VS-2000S・VS-3000S〉

①本体を横に寝かせ、脚部のネジをゆるめ、キャリア側を引き抜きます。（マシンの下に台を置くと作業がやりやすくなります。）

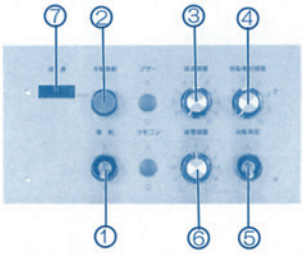


②補助パイプ2本を図のように差し込み、ネジをしっかり締めます。



●各部の名称と使い方

名称　VS-3000S



操作パネルの説明

①運転スイッチ……「入」にするとローターが回転を始めます。
②手動発射ボタン……手動で一球ごとに発射する時使います。
③球速調整ダイヤル……ボールのスピードを調整します。
④自動発射間隔ダイヤル…自動発射の時、ボールの発射間隔を調整します。
⑤自動発射スイッチ……連続してボールを発射する時「入」にします。
⑥球種の調整ダイヤル……スピンの度合を調整します。
⑦球速表示

使い方

①本体をグランドにセットし、ホームベースへまっすぐに向けてください。

②電源コードは、必ず自動発射スイッチを「切」にしてから、コンセントに接続してください。

③運転スイッチを「入」にします。
　●ローターが回転をはじめます。

④ボールを入れます。
　●スムーズな送球のために、収球数は 50球以内 にしてください。

⑤球速・球種ダイヤルで、ボールのスピードと球種を調整します。

手動発射

①手動発射ボタンを押して試し発射をします。
　●ブザーが、ピッピッピーと鳴ってボールが発射されます。
　●　4秒以内の間隔で、続けてボタンを押した場合は、ボールは発射されません。

②上下角度の調整をしながら、ストライクゾーンに入るように、マシンの位置を合わせます。

自動発射

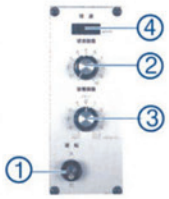
①自動発射間隔ダイヤルで、ボールの発射間隔を調整します。
　●発射間隔は　4秒～10秒の間隔で調整できます。

②自動発射スイッチを「入」にします。
　●ブザーが、ピッピッッピーと鳴って、連続してボールが発射発射されます。

名称　VS-2000S

VS-1000SB

●使い方



操作パネルの説明

① 運転スイッチ……「入」にするとローターが回転します。
② 球速調整ダイヤル……ボールのスピード調整をします。
③ 球種の調整ダイヤル……スピンの度合を調整します。
④ 球速表示

VS-2000S・VS-1000の場合

① 本体をグランドにセットし、ホームベースにまっすぐに向けてください。
② 電源コードは、球速調整ダイヤルを最低速にしてから、コンセントに接続してください。
③ 運転スイッチを「入」にしますと、ローターが回転を始めます。
④ 球速・球種調整ダイヤルで、ボールのスピードと球種を調整します。
【注】（球速とダイヤル調整）を参考にしてください。
⑤ ボールを１球ずつ投入し、上下角度の調整をしながら、ストライクゾーンに入るようにマシンの位置を合わせます。
⑥ ボールを発射する場合は必ず合図して、バッターやキャッチャーの確認を得てからボール投入口にボールを入れてください。

VS3000の場合

① 本体をグランドにセットし、ホームベースにまっすぐに向けてください。
② 電源コードは、自動発射スイッチを「切」、球速調整ダイヤル目盛を最低速にしてからコンセントに接続してください。
③ 運転スイッチを「入」にします。
④ ボールをいれます。スムーズな送球のために、収球数は50球以内にしてください。
⑤ 球速調整ダイヤルでボールのスピードを、球種調整ダイヤルでボールの伸び具合を調整をします。【注】（球速とダイヤル調整）を参考にしてください。
⑥ 発射ボタンを押して試し発射をします。
⑦ 高低調整ノブで高さの調整をしながら、ストライクゾーンに入るように、マシンの位置を合わせます。
⑧ 自動発射間隔で発射間隔を調整します。
⑨ 自動発射スイッチを「入」にすると、連続して発射します。

☆球速とダイヤル調整

参　考　例	低　速	中　速	高　速
球速目盛	5	7	9
球種目盛	2	2	2

☆ご注意!!

●ボールホッパー内部の回転が停止し、ボールが発射されないとき……
ボールがボールホッパー内部でつかえていますので、手でかき回してください。
●電源コードをコンセントに接続したあと、ローターが十分な回転数になるまで、約10秒間はボールを投入しないでください。
●もし、ボールがつかえて、ローターの回転が止まった場合は、電源コードを抜いたあと、発射口からボールを抜いてください。

●保証とアフターサービス

保証について

保証書は商品出荷時に取扱説明書とともに同梱してありますから、保証書の内容をよくお読みになり、大切に保存してください。

保証期間：お買い求めの日から１年間

アフターサービスについて

●修理を依頼される前に
①マシンまでの電源は正常ですか。
②ヒューズが切れていませんか。
※切れている場合、取り換えのヒューズを電気店でお買い求めください。

●修理を依頼される時
①弊社もしくはお買い求めの販売店にご連絡ください。
②連絡していただきたい内容。
※お名前・住所・電話番号・型式名・ご購入年月日・故障内容。

●保証の適用を受けられない場合
①取扱説明書に準じた取扱いをしないで生じた故障。
②弊社もしくは販売店以外で修理された場合。
③ローター、ヒューズなどの消耗部品。

●保証期間経過後の修理は有料になります。